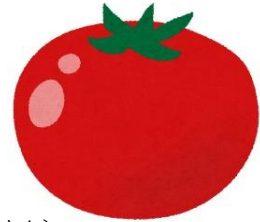


6月16日(火)

もいもい★つうしん

きょうの
のうかさ



トマト
(いわたゆづるさん)

きのうのざんさい
【昨日の残菜】

ぶたどん(32人分)、いなかしる(162人分)、えだまめ(41人分)、ぎゅうにゅう(105本)

ビーンズ
ポテト

シーフード
ピラフ

トマトと
たまごの
スープ

スプーン・フォーク



きょうは、いましゆん(今が旬)の「トマト」についてお話をします。トマトは、ナス科

の野菜です。メキシコの人(ひと)が「膨らむ果実(ふくかじつ)」という意味の「トマトウル」

と呼んだことが名前(なまえ)の由来(ゆらい)です。トマトには、「リコピン」という

生活習慣病(せいかつしゅうかんびょう)を予防(はたら)する働き(えいようそ)がある栄養素(ほうふ)が豊富(ほうふ)です。

～もいもいクイズ～

給食委員会より♪

トマトは昔(むかし)、何(なん)と呼ばれていました(よ)でしょうか？

① 空(そら)の実(み)

② 天使(てんし)の実(み)

③ 悪魔(あくま)の実(み)

こた 答え(こた)は、③の悪魔(あくま)の実(み)です。

どく 毒(どく)を持つ(も)植物(しょくぶつ)に似(に)ていた(よ)ことから、そう呼(よ)ばれていた(よ)そうです。